

平成22年度東京大学医科学研究所共同研究採択課題

H22年度東京大学医科学研究所共同研究採択課題は下記のとおりです。

また、採択された大学、研究機関等の研究者等には、「医科研拠点研究員」の名称を付与します。

(1) ゲノム・再生医療開発共同研究領域

H23.2.18更新

課題番号	研究課題名	所属機関	研究代表者	研究組織(所属機関、職名) ※敬称省略、順不同
1	ライソゾーム病からのiPS細胞作成と病態の解析	東京慈恵会医科大学	衛藤 義勝	衛藤義勝(東京慈恵会医科大学、教授)、大橋十也(同、教授)、樋口孝(同、ポスドクフェロー)、河越しほ(同、研究技術員)、中内啓光(本所、教授)、江藤浩之(同、特任准教授)
2	脊索動物モデルを活用した高精度なシス調節配列予測法の開発	甲南大学	日下部 岳広	日下部岳広(甲南大学、教授)、島井光太郎(同、研究員)、一瀬葵(同、大学院生)、大道裕(同、大学院生)、中井謙太(本所、教授)
3	食道癌に対する新規癌抗原ペプチドを用いたワクチン療法の開発	千葉大学	松原 久裕	松原久裕(千葉大学、教授)、首藤潔彦(同、講師)、白鳥享(同、講師)、阿久津泰典(同、助教)、中村祐輔(本所、教授)
3	新規肺がんペプチドワクチン療法の臨床開発研究	滋賀医科大学	柏木 厚典	柏木厚典(滋賀医科大学、病院長)、醍醐弥太郎(同、教授)、中村 祐輔(本所、教授)
3	肝胆癌悪性腫瘍に対するペプチドワクチン療法の臨床研究	東京女子医科大学	有賀 淳	有賀淳(東京女子医科大学、准教授)、小寺由人(同、助教)、奥山隆二(同、助教)、松下典正(同、助教)、中村祐輔(本所、教授)
8	悪性胸膜中皮腫に対するサイトカインシグナル伝達抑制分子(SOCS)を用いた遺伝子治療法の臨床応用	医薬基盤研究所	仲 哲治	仲哲治(医薬基盤研究所、研究部長)、水口裕之(大阪大学、教授)、田原秀晃(本所、教授)
14	遺伝性大腸腫瘍のmissing heritabilityの解明(特にHNPCC周辺疾患について)	浜松医科大学	楢村 春彦	楢村春彦(浜松医科大学、教授)、前川真人(同、教授)、中村利夫(同、准教授)、陶弘(同、特任研究員)、古川洋一(本所、教授)
14	一般大腸癌患者の中の遺伝的要因を評価する為のシステム構築	京都大学	関根 章博	関根章博(京都大学、特定教授)、古川洋一(本所、教授)
15	原発性免疫不全症に対する臍帯血ミニ移植後の混合キメラリズムの解明と治療法の開発	東京医科歯科大学	森尾 友宏	森尾友宏(東京医科歯科大学、准教授)、渡辺信和(本所、特任准教授)
15	成人臍帯血ミニ移植後早期のドナー由来リンパ球動態の解析	沖中記念成人病研究所	谷口 修一	谷口修一(沖中記念成人病研究所、主任研究員)、渡辺信和(本所、特任准教授)、松野直史(同、リサーチレジデント)
15	肝臓移植における新たな免疫制御療法の開発	岡山大学病院	高木 章乃夫	高木章乃夫(岡山大学病院、助教)、八木孝仁(同、講師)、渡辺信和(本所、特任准教授)

(2) 疾患システム共同研究領域

課題番号	研究課題名	所属機関	研究代表者	研究組織(所属機関、職名) ※敬称省略、順不同
1	炎症性疾患におけるCBM複合体依存性新規自然免疫活性化機構の解析	佐賀大学	吉田 裕樹	吉田裕樹(佐賀大学、教授)、原博満(同、准教授)、岩倉洋一郎(本所、教授)、角田茂(同、助教)
1	自己免疫疾患におけるレクチンレセプターの生理的・病理的役割の解明	九州大学	山崎 晶	山崎晶(九州大学、教授)、三宅靖延(同、助教)、石川絵里(同、助教)、岩倉洋一郎(本所、教授)、西城忍(同、助教)、角田茂(同、助教)
1	免疫抑制型受容体DCIRの立体構造解析	北海道大学	前仲 勝実	前仲勝実(北海道大学、教授)、福原秀雄(同、博士研究員)、黒木喜美子(同、助教)、小島理恵子(九州大学、大学院生)、岩倉洋一郎(本所、教授)
2	遺伝性自己炎症疾患の細胞株を利用した炎症シグナル伝達とプロテオミクス解析	久留米大学	井田 弘明	井田弘明(久留米大学、准教授)、吉浦孝一郎(同、教授)、有馬和彦(同、助教)、金澤伸雄(和歌山県立医科大学、講師)、井上純一郎(本所、教授)
2	関節リウマチにおける骨破壊メカニズムの解明	東京医科歯科大学	高柳 広	高柳広(東京医科歯科大学、教授)、中島友紀(同、助教)、篠原正浩(同、助教)、岩倉洋一郎(本所、教授)
6	分裂期染色体均等分配を保證する分子機構の解明	癌研究会癌研究所	広田 亨	広田亨(癌研究会癌研究所、部長)、進藤軌久(同、研究員)、長坂浩太(同、研究生)、大杉美穂(本所、准教授)
7	細胞周期進行シグナルと関連する核内キナーゼ複合体包括的プロテオミクス解析	福島県立医科大学	本間 美和子	本間美和子(福島県立医科大学、准教授)、山本雅(本所、教授)
7	筋特異的受容体型チロシンキナーゼ活性化機構の破綻と先天性筋無力症	長崎大学	本村 政勝	本村政勝(長崎大学、講師)、福田卓(同、助教)、山梨裕司(本所、教授)、樋口理(同、准教授)
8	骨髄球系造血器腫瘍の遺伝子学的新分類に基づく分子標的療法の開発	広島大学	原田 浩徳	原田浩徳(広島大学、講師)、原田結花(同、助教)、北村俊雄(本所、教授)、北浦次郎(同、助教)
8	GCN5ファミリーによるタンパク質リン酸化のエピジェネティック制御機構の解析および発癌・癌悪性化への関与の検討	川崎医科大学	栗林 太	栗林太(川崎医科大学、教授)、菊池秀彦(宮崎大学、助教)、大海忍(本所、准教授)
8	NF- $\kappa$ B活性化経路を精密に阻害する低分子化合物の創製	熊本大学薬学部	藤田 美歌子	藤田美歌子(熊本大学、准教授)、大塚雅巳(同、教授)、井上純一郎(本所、教授)
8	MicroRNA発現異常による造血器腫瘍発生の機序	和歌山県立医科大学	園木 孝志	園木孝志(和歌山県立医科大学、准教授)、中熊秀喜(同、教授)、北村俊雄(本所、教授)、榎本豊(同、大学院生)
9	がんにおけるTGF- $\beta$ シグナルとMT1-MMPのクロストークのin vivo光イメージング	愛媛大学	今村 健志	今村健志(愛媛大学、教授)、樋渡清司(同、研究員)、疋田温彦(癌研究会、研究員)、羽生亜紀(同、研究助手)、清水元治(本所、教授)
9	MT1-MMPおよびMT1-MMPと相互作用する分子群によるがんの悪性形質獲得の分子機序の解明と臨床応用	福岡大学	鍋島 一樹	鍋島一樹(福岡大学、教授)、宮本新吾(同、教授)、辻岡宏(同、講師)、青木光希子(同、助教)、古賀佳織(同、助手)、林博之(同、助手)、濱崎 慎(福岡大学病院、助教)、鬼塚美樹(同、技師)、南星旭(福岡大学、大学院生)、宮田康平(同、大学院生)、清水元治(本所、教授)
10	接着分子を対象とした新規分子標的治療マーカーの研究	国立がんセンター中央病院	田村 研治	田村研治(国立がんセンター中央病院、医長)、村上善則(本所、教授)、桜井美佳(同、助教)

## (3) 感染症・免疫共同研究領域

課題番号	研究課題名	所属機関	研究代表者	研究組織(所属機関、職名) ※敬称省略、順不同
1	ウイルス感染症に伴なうヒト内在性miRNAの発現異常とその機能解析	藤田保健衛生大学	稲田 健一	稲田健一(藤田保健衛生大学、准教授)、伊庭英夫(本所、教授)、原口健(同、助教)、櫻井浩平(同、JSPS特別研究員)
1	霊長類エイズウイルス感染・発症に関する宿主因子に関する研究	京都大学	明里 宏文	明里宏文(京都大学、教授)、吉田友教(医薬基盤研究所、研究員)、俣野哲朗(本所、教授)、武内寛明(同、特任助教)
1	HIV抗原を提示するHLA/ペプチド複合体特異的抗体によるHIVエピソードの抗原提示量測定システムの開発	熊本大学	桑原 一彦	桑原一彦(熊本大学、准教授)、立川愛(本所、助教)
2	粘膜系記憶T細胞の誘導・維持機構の解明	広島大学	高橋 一郎	高橋一郎(広島大学、教授)、當房浩一(同、大学院生)、清野宏(本所、教授)、幸義和(同、助教)、徳原大介(同、研究員)
2	脂肪組織の自然炎症におけるRP105/MD-1シグナルの解析	富山大学	長井 良憲	長井良憲(富山大学、客員准教授)、三宅健介(本所、教授)
2	自己免疫疾患における核酸認識Toll様受容体の役割の解明	徳島大学	松本 満	松本満(徳島大学、教授)、三宅健介(本所、教授)
2	HIV感染症におけるCD4陽性Tリンパ球応答に関する研究	国立感染症研究所	横田 恭子	横田恭子(国立感染症研究所、室長)、寺原和孝(同、研究員)、俣野哲朗(本所、教授)
4	新世界ザルの生物学的特性の解明	山口大学	木曾 康郎	木曾康郎(山口大学、教授)、日下部健(同、准教授)、杉晋二(同、5年生)、高島大樹(同、4年生)、吉澤緑(宇都宮大学、教授)、鈴木樹理(京都大学、准教授)、石田貴文(東大理学系研究科、准教授)、Sri Kantha Sachithanatham(岐阜薬科大学、客員教授)、甲斐知恵子(本所、教授)
4	動物の病原体のサルでの感染実験	岐阜大学	柳井 徳磨	柳井徳磨(岐阜大学、教授)、加藤祐樹(同大獣医学課程、5年生)、中井裕(東北大学、教授)、福田康弘(同、助教)、浦野徹(熊本大学、教授)、野口和浩(同、助教)、森本素子(宮城大学、教授)、甲斐知恵子(本所、教授)